

第二期中期目標（案）に対する市議会からの主な意見

区 分	内 容
前 文	・ことさら寄附を強調するのは、運営費交付金を減額して、寄附で賄っていきたいとの意図からではないのか。 ・「名古屋市の行政課題の解決」に寄与することを掲げているが、大学は、人類社会全体の課題の解決に貢献する存在であるべき。
教 育	・視野の広い、志の高い将来の指導者足りうる人材を育成して欲しい。 ・市民から支持される大学となるためにも教員の教育能力の向上が必要。FD など教育の充実を広く市民にアピールすることが戦略的広報にもつながるのではないか。 ・学生が積極的にインターンシップを受けられるよう、大学としての取り組みが必要。
研 究	・「選択と集中に基づいた研究活動の推進」を掲げているが、学術研究には選択と集中はなじまない。
国 際 化	・留学に対する支援体制を充実させて欲しい。
附 属 病 院	・先進的医療をはじめ、患者の立場に立った医療を提供していくことで、市民からの市立大学病院に対する評価も上がる。先進的医療の症例が増えるよう努力して欲しい。 ・市立大学病院でしかできない医療を目指し、特定機能病院としての役割をビジョンとしてしっかり持ってもらいたい。